

令和6年度 事業報告書

本公益財団は、その目的を達成するために本年度においては、次の事業を行った。

【国際的学術研究・情報発信事業】（公1）

I. 調査研究等

特になし

II. 講演会の開催等

- ・ 京都大学経済研究所が主催する国際シンポジウムや公開シンポジウムに共催
京都大学経済研究所シンポジウム

「先端政策分析研究センター創立20周年記念」

日 時 令和7年1月11日（土）

場 所 芝蘭会館・稲盛ホール

III. 研究成果の公開等

- ・ 研究成果の発表及び刊行

特になし。

- ・ 研究成果の刊行・著書の購入・配布。

特になし。

IV. 図書及び資料の収集と整理等

- ・ 図書資料、文献資料の収集整備。

特になし。

V. その他、本公益財団の目的を達成するために適当と認められる事業の実施。

特になし。

【研究支援・助成事業】（公2）

R6年度 公募の結果、シンポジウム助成2件、研究助成3件、計5件

シンポジウム助成2件

: 「TMU Workshop on Finance2024」

申請者 八木 恭子（東京都立大学・准教授）

備考：R6年9月26日~R6年9月27日

: 「中国とロシアの企業の国際化」

申請者 小林 拓磨（松山大学経済学部・准教授）

備考：R7年2月8日~R7年2月9日

研究プロジェクト助成3件

: 「高債務国における最適金融政策：国債負担と物価安定のトレードオフ」

申請者 高橋 悠太（一橋大学経済研究所・講師）

備考：R6年8月1日~R7年3月31日

: 「北東アジアにおける社会的信頼に関する国際比較研究」

申請者 GORSHKOV VICTOR（新潟県立大学国際経済学部・准教授）

備考：R6年8月1日~R7年3月31日

: 「日本の労働移動と景気循環・構造変化：労働力フローによる分析」

申請者 木村匡子（関西大学・准教授）

備考：R6年8月1日~R7年3月31日